

7 特別会計・事業会計決算の主な事業

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業（事業名の頭に標記）

特定健康診査・特定保健指導事業
 (国民健康保険特別会計) 4,591万円
 (担当：健康推進課 医療給付係)

これまでの基本健康診査とともに、※メタボリックシンドロームやその予備軍を発見し、生活習慣を改善する保健指導を行いました。
 ※メタボリックシンドロームとは
 内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態。

後期高齢者医療制度 8億14万円
 (後期高齢者医療特別会計)
 (担当：健康推進課 医療給付係)

75歳以上の方を対象に、超高齢社会を展望し、高齢者への安定的な医療を提供するため、保険料の徴収や窓口業務など、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合と連携し運営にあたりました。

認知症対策事業 560万円

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目的として、認知症予防教室や研修会、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の方とその家族を支援しました。

介護予防事業 1,271万円
 (介護保険特別会計)

運動機能や口腔機能の向上・栄養状態の改善に関する教室を開催し、高齢者が要介護状態にならないよう支援しました。

また、元気な高齢者がより健やかに自立した生活を送れるよう、運動教室の開催や介護予防について、市民や中学生への普及啓発を行いました。

(担当：介護福祉課 認定調査係)



地域型認知症予防教室の様子

簡易水道再編推進事業 8,737万円
 (簡易水道事業特別会計)

【H25年度への繰越額 2,900万円】

一迫・大川口・鶯沢簡易水道を統合し、災害に強い水道施設の構築と維持管理コスト縮減のための工事を行いました。

水道施設整備事業 2億22万円
 (水道事業会計、簡易水道事業特別会計)

【H25年度への繰越額 1億2,600万円】

水道水の安定供給や災害時の備えを目的として、古くなった水道本管やその他の水道施設を交換・修理する工事を行いました。
 (担当：水道課 施設係)

水洗化促進奨励金制度 80万円
 (下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)



(担当：下水道課 総務管理係)

水洗化の促進を目的に、くみ取り便所等を水洗便所に改造し、公共下水道等に接続された方に、水洗化促進奨励金を交付しました。
 (8件)




市内小中学生の作品による水洗化促進展示会

7 特別会計・事業会計決算の主な事業

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

水洗便所等改造資金利子補給制度 29万円
(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)

水洗化の促進を目的に、水洗便所の改造及び排水設備工事等の資金を市が指定する金融機関から融資を受けた場合、その利子分を助成しました。(47件)

 **排水設備設置工事費補助金制度 83万円**
(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)

公共污水マスまでの距離が遠い方を対象に、排水設備工事費の一部を助成しました。(17件) (担当：下水道課 総務管理係)

医療機器整備事業 1億5,216万円

医療の充実とサービスの向上を図るため市立3病院の医療機器の更新を行いました。

医師住宅整備事業 5,312万円
(病院事業会計)

医師招へいのため、老朽化した市立病院医師住宅の建て替えを行い、医師が働きやすい環境を整備しました。

(担当：医療管理課 経営管理係)



完成した医師住宅 2棟 (若柳地区)

浄化槽整備事業(個人設置型) 473万円

湖沼や水路などの水質保全と生活環境を改善するため、公共下水道事業の計画区域内で、下水道が当分の間、整備されない区域を対象に、個人が設置する浄化槽へ補助金の交付を行いました。(13件)

戸別浄化槽設置事業(市町村設置型) 1億9,450万円
(合併処理浄化槽事業特別会計)


湖沼や水路などの水質保全と生活環境を改善するため、公共下水道事業・農業集落排水事業が計画されていない区域を対象に、申請に基づく市設置型浄化槽を150基設置しました。

(担当：下水道課 総務管理係、施設整備係)

医学生修学一時金貸付事業 1,520万円

市立病院及び診療所への医師招へいを図るため、将来、市立病院及び診療所に医師として勤務しようとする医学生に対し、修学一時金を貸し付けました。


※貸付者数 平成18年度～平成24年度：16人

 **看護学生修学資金貸付事業 830万円**
(病院事業会計)

市立病院及び診療所の看護師確保を図るため、看護師養成施設に在学する学生で、将来、市立病院及び診療所に看護師として勤務しようとする学生に対し、修学資金を貸し付けました。

※貸付者数 平成22年度～平成24年度：14人

(担当：医療管理課 総務係)

 **各診療所発電機等購入事業 123万円**
(診療所特別会計)

(担当：医療管理課 総務係)

災害に備え、停電時でも初期診療を行うことができるよう、市立4診療所に発電機などを配備しました。

各診療所に配備した発電機等



8 平成23年度からの主な繰越事業

平成23年度で行う事業が年度内に完了することができないなどの理由により、平成24年度に予算を繰越して事業を行いました。

防犯灯整備事業 8,105万円

(担当：危機対策課 防災係)

市内に設置している防犯灯を「環境と地域に優しい」LED防犯灯へ交換することにより、節電、電気料金の低減、灯具耐用年数の長期化など、ランニングコストの軽減が図られました。



LED 防犯灯

観光施設整備事業 5,579万円

(担当：田園観光課 観光振興係)

「金成温泉延年閣」は、東日本大震災の津波で被災した南三陸町からの避難者を受け入れた際に、避難所として利用されました。

その後、施設の再開に必要な修繕を行い、平成24年6月末から、再び多くの方々に利用されています。



新たに修繕された金成温泉延年閣

鶯沢小学校体育館改修事業

7,888万円

(担当：教育総務課 教育施設係)

老朽化した体育館の改修工事を行いました。

栗駒南小学校（旧尾松小学校）改修事業

9,768万円

(担当：学校教育課 教育環境推進係)

2階テラスの防水改修、内装及びトイレ改修、エレベーターの新設などを行いました。



改修された鶯沢小学校体育館の様子

栗原西中学校（旧一迫中学校）体育館改修事業

1,057万円

(担当：教育総務課 教育施設係)

老朽化した体育館の改修工事を行いました。



改修された栗原西中学校体育館の様子

8 平成23年度からの主な繰越事業

中学校校舎改築事業

8億4,900万円

(担当：教育総務課 教育施設係)

老朽化した若柳中学校校舎の改築工事、および築館中学校の敷地整備工事を行いました。

完成した若柳中学校校舎の外観



中学校プール改築事業

2億6,544万円

(担当：教育総務課 教育施設係)

老朽化した築館中学校プールの改築工事、および高清水中学校プールの耐震改修工事を行いました。



完成した築館中学校プール



完成した高清水中学校プール

道路整備事業

2億4,619万円

(担当：建設課 建設係)

市民の生活を支える基礎となる市道(橋梁)を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。

- 《築館》間渡戸線
- 《若柳》大林9号線、新田線(2期)
- 《栗駒》高松松倉線、上町裏線、広域線
- 《高清水》覚満寺線(2期)
- 《一迫》清水小栗目日照線、十日市線
- 《金成》栗原北上線
- 《花山》芦ノ口上原線



市道芦ノ口上原線(花山)

栗原市民憲章

(平成十九年九月一日制定)

このまちに生き このまちを愛し このまちを誇りとする私たちは

輝かしい未来を信じ 知恵と力を集め 夢と活力のあるまちをつくります

眼まなぐ 光を見つめ

足 大地を踏んまえ

手 明日あしたをぎっちり押さえ

腹あん中 熱あつつぐ熱あつつぐ

額ひてこびに広がる宇宙

天あま駈かける駒にまたがり

われらいま風を切って走る

平成24年度

「栗原市のお金の使い道」(栗原市決算概要)

発行 宮城県栗原市 編集 栗原市総務部財政課 財政係
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号
TEL 0228-22-1115
FAX 0228-22-0312
E-mail zaisei@kuriharacity.jp

この決算概要についてお気づきの点がございましたら、気軽に財政課財政係までお寄せください。